

業務名 (業務コード)		搬出確認登録 (一般) (OUT)										コード	入力条件/形式					
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰上	繰下	条件										
								登録			取消し							
1		入力共通項目		an	398			M										
2		搬出年月日	ODT	n	8			M			M							システム年月日を含む1ヶ月後までであること
3		取消表示	CAN	an	1			X			M							搬出の取消しを行う場合は、「X」を入力
4		集荷業者	SYU	an	3			C			-							
5		他所蔵置場所	TAS	an	5			C			C						保税地域コード	他所蔵置場所からの搬出または搬出取消しの場合は、必須入力
6	12	AWB番号	AWB	an	20			M			M							先頭3桁が「XXX」の場合は、処理対象外とする
7	*	航空貨物代理店	AGT	an	5			C			-							(1) システムに不参加の業者の場合は、「OTH」を入力 (2) 以下の場合は、「F」を入力 ① CURO1業務により蔵置料金請求先が登録されており、輸入貨物情報DBに登録されている蔵置料金請求先を補完する場合 ② ①以外の場合で、システムにより輸入申告または保税運送申告等が行われており、輸入貨物情報DBに登録されている申告者を補完する場合 (3) 省略した場合は、上位欄の航空貨物代理店を引き継
8	*	時間外搬出表示	OVR	an	1			C			-							(1) 搬出時刻が営業時間外の場合は、「O(オー)」を入力 (2) 深夜割増料金の追加対象となる場合は、「N」を入力
9	*	搬出時刻	OTM	n	4			C			-							
10	*	支払種別	PAY	an	1			C			-							(1) システムにより蔵置料計算を行わない場合は、入力不要 (2) システムにより蔵置料計算を行う場合で、「1」が入力された場合またはスペースの場合は、航空貨物代理店に入力または補完されたコードがシステムにCREDIT扱いの航空貨物代理店として登録されていること (3) 検疫の経由運送による保税運送で発送場所と運送先が同一の場合は入力不可 1またはスペース：CREDIT 2：CASH 3：FREE

業務名（業務コード）		搬出確認登録（一般）（OUT）						条件			コード	入力条件／形式		
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰1	繰2	登録	取消し					
11	*	アディショナルチャージ	ADC	an	30			C	-					<p>(1) 請求書・領収書・計算書の出力項目のSTORAGE欄(V)、(SPC)及びHANDLING欄(A)～(SP)について、加減算処理を必要とする場合は、識別記号及び加減等の符号及び実費等を入力する(識別記号の後に「(半角カンマ)」を付与し、加減等の符号及び実費等と区切る)</p> <p>(a) 従価保管料率 従価保管料率適用の旨が登録されている貨物の場合は、識別記号「V」、加算符号及び金額を入力</p> <p>(b) 特殊保管施設使用料 変更がある場合は、識別記号「SPC」、加減算符号及び金額を入力</p> <p>(c) 蔵置場内作業料 手数料に変更のある場合は、識別記号(重量区分を兼ねる)「A」～「J」、加減算符号「+」、「-」、及び回数を入力</p> <p>時間外の手数料に変更がある場合は、識別記号「W」、加減算符号「+」、「-」、重量区分及び回数を入力 重量区分については、各保税蔵置場の設定による</p> <p>(d) 貴重品の検品室使用料・検品立会手数料 手数料に変更がある場合は、識別記号「K」、加減算符号及び回数を入力</p> <p>(e) 犬の飼育管理料 手数料に変更のある場合は、識別記号「L」、加減算符号及び回数を入力</p> <p>(f) ドライアイス詰替料 手数料に変更のある場合は、識別記号「M」、加減算符号及び個数を入力</p> <p>(g) 減却手数料 手数料に変更のある場合は、識別記号「N」、加算符号及び金額を入力</p> <p>(h) 旅具等貨物検査場到着確認手数料 手数料に変更のある場合は、識別記号「O(オー)」、加算符号及び回数を入力</p> <p>(i) 輸入蔵置場施設使用料 適用を除外する場合は、識別記号「P」を入力</p> <p>(j) イグルー・パレット解体料、消毒作業料 手数料に変更がある場合は、識別記号「Q」、加算符号及び金額を入力</p> <p>(k) 横持運搬料 手数料に変更がある場合は、識別記号「R」、加減算符号、運搬区分または重量区分の記号、及び回数を入力 運搬区分について、記号は「A」～「J」、回数及び減算符号の入力は記号「A」のみとし、回数の省略は「1」とする 重量区分については、各保税蔵置場の設定による</p> <p>(l) 特別作業料(動物飼料、ドライアイス代・特殊機材使用料等) 手数料に変更がある場合は、識別記号「S」、加減算符号及び金額を入力</p> <p>(m) 各種申請手数料 手数料に変更がある場合は、識別記号「T」、加算符号及び金額を入力</p> <p>(n) 時間外搬出手数料 手数料に変更のある場合は、識別記号「U」、加算符号及び金額を入力</p> <p>(o) 転送料 空港保税蔵置場から運送された貨物の場合は、識別記号「X」、加減算符号及び金額を入力</p> <p>(p) その他の取扱料金 その他の取扱料金について識別記号「Y1」～「Y5」、その他識別、加減算符号、金額(加減算符号が「+」の場合は7桁以内、「-」の場合は6桁以内)を入力</p> <p>(q) アディショナルチャージ入力要の旨が登録されている場合で、その旨を解除する場合は「*」を入力</p> <p>(2) 検査の経由運送による保税運送で発送場所と運送先が同一の場合、入力不可</p>
12	*	差日数	SNS	n	2			C	-					<p>(1) 保管料計算の締切日が、実際に搬出した日より過去日の場合は、その差日数を入力</p> <p>(2) 検査の経由運送による保税運送で発送場所と運送先が同一の場合は、入力不可</p>